

つながり

tsunagari

41

2025.6
Summer

特集

一人ひとりに合った個別化治療の時代
「がんゲノム医療」からはじまる



乳がん看護認定看護師

地域の医療機関のご紹介

当院は、皆さんにとって身近な医療機関と役割分担を図り、地域全体で切れ目のない医療を提供することを目指しています。こちらでは、当院の登録医療機関(かかりつけ医)をご紹介します。

宮城島クリニック

〒987-2308
宮城県栗原市一迫真坂字清水山王前6-5
TEL 0228-52-2881
<https://www.facebook.com/suitenkai>



宮城島院長



診療内容
内科、整形外科、外科、肛門科
受付時間
午前 8:30 ~ 11:30 午後 2:00 ~ 5:30 ※木・土は午前のみ診療
休診日
日曜、祝祭日

地域の皆さんへ

宮城島クリニックでは、高血圧・高コレステロール・糖尿病などの治療や、生活指導を行っております。また、花粉症の治療や、軽度のにきび・皮疹など皮膚のトラブルにも対応しています。

成人・小児の予防接種、予約制による禁煙外来など、予防医療にも力を入れております。

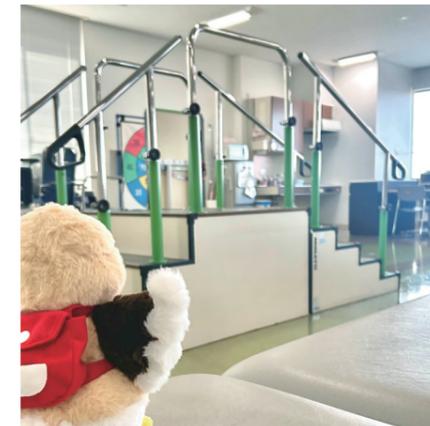
地域の高齢化が進む中で、もの忘れのご相談や、介護保険に関する手続き、主治医意見書の作成などにも対応しております。

さらに、近隣の病院と連携し、必要に応じて専門的な医療機関へのご紹介も行っております。地域の皆さまの健康を支える「かかりつけ医」として、安心してご相談いただけるクリニックを目指しています。



みんなのパタ崎さん

patasakisan



今回はリハビリテーションセンターにお邪魔したパタ〜！歩行訓練用の階段やエアロバイクなど、リハビリテーションに使う器具がたくさんあったよ。

患者さん一人ひとりに合わせて、起き上がり動作や歩行・日常生活の動作・コミュニケーション能力・食べ物を飲み込む能力など、生活に必要な機能の改善や能力の向上を目指しているパタ！他にも、退院後を見据えた疾病管理と再発予防にも力を入れているパタ。

病气やけが、手術の後も、患者さんが安心して生活が送れるようにリハビリテーションを行っているパタ！

#大崎市民病院 #リハビリテーション



「がんゲノム医療」からはじまる

一人ひとりに合った個別化治療の時代

日本人の2人に1人は、一生のうち何らかの「がん」になるといわれています。様々な治療方法や薬の開発が進み、日々進化を続けていますが、2019年から日本で導入された「がんゲノム医療」もそのひとつです。遺伝子の変化を調べて患者さん一人ひとりのがんの性質にあった治療を選択するのが「がんゲノム医療」です。

そもそも「がん」はどうしてできるの？

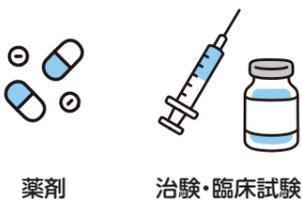
私たちの体は、約37兆個もの細胞からできています。各細胞では2万数千個の遺伝子が適切に働くことで、細胞は日々更新されていくのですが、加齢や食べ物、生活習慣など様々な要因によって遺伝子が傷つくことがあります。細胞には遺伝子を修復するしくみが備わっているものの、それがうまく

働かないと、細胞がコントロールを失い、「がん」を発症してしまうことがあります。

「がんゲノム医療」ってどんなもの？

「がんゲノム医療」は、患者さんのがん細胞に起きている遺伝子の変化を調べて、患者さん一人ひとりのがん遺伝子の変化の特徴に合わせた治療を行う医療です。

適切な治療法の検討



薬剤 治験・臨床試験

遺伝子の解析



がんの組織



「がんゲノム医療」はすべてのがん患者が受けられる？

現在、「がんゲノム医療」を保険診療で受けられるのは、次の2つに該当することが条件となります。

- 1 標準治療(主に手術、化学療法、放射線治療)がない、臓器や組織などにできる固形がん
 - 2 局所進行もしくは転移が認められ標準治療が終了、もしくは終了見込みの固形がん
- さらに、専門の検査を受けることができる状態であると医師が判断した患者さんが対象となります。

大崎市民病院で「がんゲノム医療」は受けられる？

「がんゲノム医療」は、厚生労働省に指定された医療機関のみで受けられます。がんゲノム医療機関は、中核拠点病院、拠点病院、連携病院の3種類あり、がん遺伝子パネル検査の実施や検査結果に基づいた検討・治療を行います。

大崎市民病院では、2024年に「がんゲノム医療連携病院」に指定されました。宮城県では他に3病院が指定されており、がんゲノム医療中核拠点病院でエキスパートパネルを主催する東北大学病院と連携しながら「がんゲノム医療」を進めています。

具体的には、「がん遺伝子パネル検査」と呼ばれる検査で、がんの組織や血液を使い、がん細胞の数十から数百の遺伝子を一度に調べ、その中で起きている遺伝子の変化を確認します。検査結果は専門家による会議「エキスパートパネル」で検討し、その結果に基づいて診断や治療を行います。

これまでは、体の「どこに」がんができたかで治療を考えてきましたが、「がんゲノム医療」は、がんの原因となる遺伝子の変化を調べて治療法を考えるため、より効果が高く、副作用の少ない治療法を選択できるメリットがあります。

一方、現状では「がん遺伝子パネル検査」が治療に結びついた割合は、10〜20%程度と報告されており、今後の研究に期待する部分でもあります。

さかもと やすひろ
坂本 康寛
がんセンター副部長
兼診療部腫瘍内科科長

なかがわ さき
中川 紗紀
診療部第二乳腺外科科長
兼遺伝カウンセリング室長



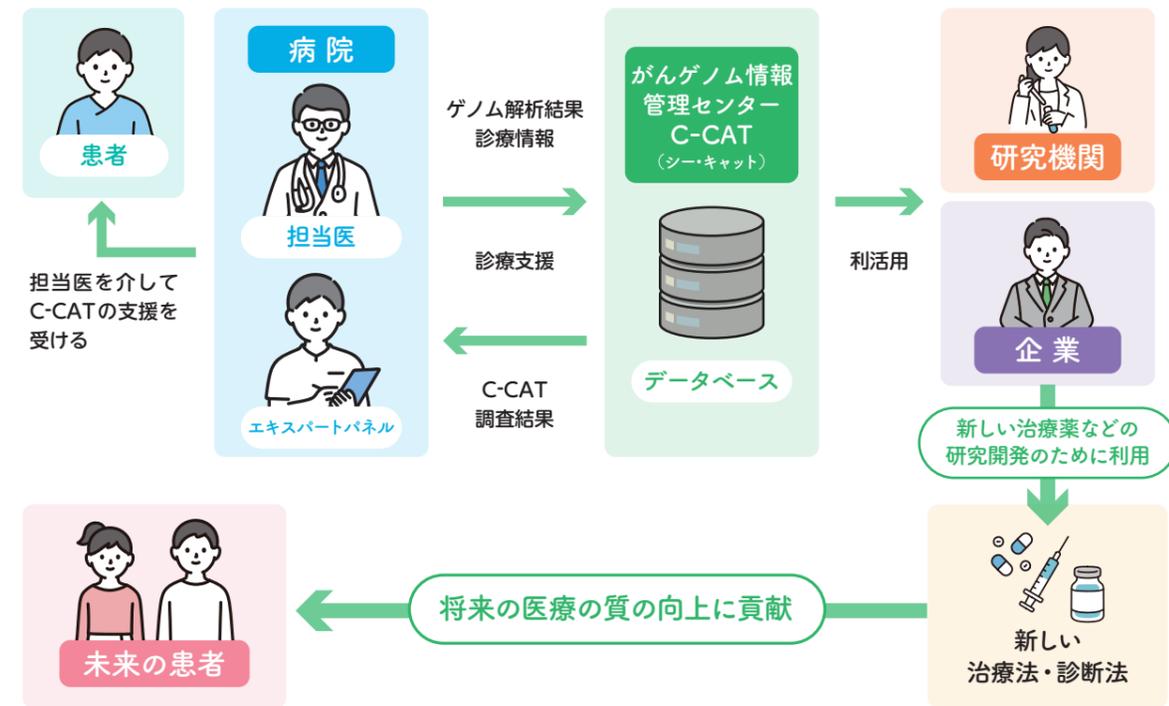
いわい みさと
岩井 美里
看護部
乳がん看護認定看護師

しもやま まゆ
下山 麻友
遺伝カウンセリング室
遺伝カウンセラー

全国のがんゲノム医療中核拠点病院や拠点病院、医療連携病院で行われるゲノム解析で得られた情報は、国立がん研究センター内の「がんゲノム情報管理センター」に集約・保管されます。集められたデータを厳格に管理でき、「がんゲノム医療」を行う病院とデータを共有し、治療の質の確保や向上に役立てることも可能です。

さらに、研究機関や製薬会社などの企業で行われる研究開発のためのデータを提供し、新しい治療薬などの開発につなげることができます。同センターに集約された情報を各病院で利用できるしくみづくりをすることで、同じゲノム変異を持つている別の患者さんの情報をもとに、効果が高く副作用の少ない薬剤を選ぶなど、患者さん一人ひとりに最適な治療法を選択する「個別化治療」を広めることが可能になります。

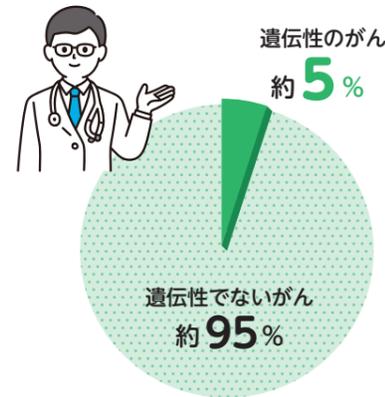
これからのがんの治療法にどう役立てるの？



がんゲノム医療機関

令和7年4月現在

区分	国内	東北6県	宮城県
がんゲノム医療中核拠点病院	がんゲノム医療、臨床研究、治験、新薬等の研究開発、専門家による検討会、専門人材の育成を行う病院 13病院	1病院 (東北大学病院)	1病院
がんゲノム医療拠点病院	中核拠点病院と連携してがんゲノム医療を行う病院 (専門家による検討会自施設開催可能) 32病院	2病院	0病院
がんゲノム医療連携病院	中核拠点病院、拠点病院と連携してがんゲノム医療を行う病院 235病院	10病院	4病院 大崎市民病院 東北医科薬科大学病院 宮城県立がんセンター 石巻赤十字病院



「がん」は遺伝するの？
がん細胞そのものが親から子に伝わることはありません。しかし、がんを発症した人の中には生まれつき「がんになりやすい体質」を持っている場合があります。この体質は「遺伝性のがん(遺伝性腫瘍)」として、次の世代に受け継がれることがあります。「遺伝性のがん」は、がん全体のおよそ5%と考えられています。

「がん」は遺伝するの？

検査では「遺伝するがん」も分かるの？

「がん遺伝子パネル検査」は、治療法や治療薬を見つけることが目的ですが、二次的所見として、遺伝性のがんが判明する可能性があります。

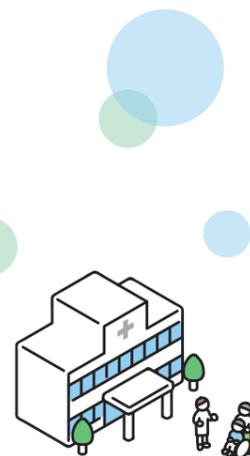
遺伝性のがんと分かると、血縁者が同じ体質を持つ可能性や、ご自身や血縁者のなりやすいがんとその発症リスクをある程度予測できることがあります。事前にわかって早期発見・早期治療につながり、発症や重症化を防ぐことができます。

検査を受ける際には、遺伝性のがんが分かる可能性があることを事前に伝え、ご本人の希望に合わせて結果をお伝えしています。

不安や悩みに応える認定遺伝カウンセラーがいます

メリットがある一方で、将来かかるかもしれない病気になることは心理的な負担になる可能性もあります。こうした不安や悩みを抱えている方や様々な問題に直面している方、その家族に対して適切な遺伝情報や支援体制などの情報を提供するのが認定遺伝カウンセラーです。

大崎市民病院には1名が在籍しています。認定遺伝カウンセラーは、宮城県内に5人しかいない大変貴重な医療職で、心理的・社会的サポートを通して患者さんやご家族の自律的な意思決定を支援しています。



毎月第2水曜日に 遺伝外来で相談を受けています

大崎市民病院では、「家族が遺伝性のがんだった」「遺伝についてもっと知りたい」、遺伝性がんなどの病気についての質問や疑問にお答えする遺伝外来を毎月第2水曜日に行っています。ご希望の方は、主治医にご相談ください。



かんば りきや
神波 力也 院長 就任のごあいさつ

今泉秀樹前院長の後を受けて、令和7(2025)年4月1日付で大崎市民病院院長に就任いたしました神波力也です。職責の重さに身の引き締まる思いであります。

私は、平成22(2010)年4月に東北大学病院移植再建内視鏡外科(現:総合外科)から当院外科に着任し、今年で16年目を迎えます。令和2(2020)年4月からは副院長・患者サポートセンター部長を務めてまいりました。引き続き、当院の病院理念である『市民が安心できる医療の提供』の実践にむけて全力で取り組んでまいります。

令和7年度は『琢(みがけ)～協働と未来も～』を大崎市民病院事業経営基本方針として掲げ、地域完結型医療に向けた取組を推進してまいります。その一環として、大崎地域全体の医療提供体制構築のための『地域医療連携拠点施設』の建設工事が本院駐車場で始まる予定です。駐車場の混雑緩和・待ち時間短縮のための対策などを講じながら進めてまいります。ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

地域医療を取り巻く環境は今後一層厳しさを増すと思われます。よりよい医療を地域の皆様に提供できるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも大崎市民病院をよろしくお願いたします。



おおさき
メディカル
ワーカー



看護部
乳がん看護認定看護師

当院は、医師以外の職種のスタッフも皆さんの健康のために医療を提供しています。今回は、看護部の乳がん看護認定看護師をご紹介します。

認定看護師を目指したきっかけ

私が看護師になって間もなく終末期の若年性乳がん患者さんと出会い「若い人でもがんになるんだ」と恐怖に近い感情を抱くとともに私に何が出来るのかを考えるきっかけとなりました。また、配属部署の先輩看護師が患者さんの話を聞き、病気以外のことにも目を向けて関わっている姿をみて私もこうなりたいと思いました。

そこで検診から終末期まで全ての治療期に患者さんの思いに寄り添いながらケアをしていける「乳がん看護認定看護師」の存在を知り資格取得を目指そうと思いました。

認定看護師になるために頑張ったこと

患者さんや家族の背景を知るため話をよく聞くようにしました。誰と住んでいるのか、子どもはいるのか、仕事は何をしているのか等々…患者さんとその家族が話してくれる内容から、どんなことが問題になるのか想像してケアを考える練習を頑張りました。もちろん、乳がんに関連した病態や治療などの勉強もしました。

認定看護師としての業務内容

治療と生活の両立が出来るように支援することが主な仕事です。がん告知の場面や治療の説明に立ち会い、その後に心配なことや気になることについて確認を行っています。

1日の業務の流れ

- 8:30 出勤
- 9:00 カルテから情報収集
- 10:00 患者さんと面談
他職種と情報共有、ゲノム医療の検査依頼や記録記載など
- 12:00 昼食
- 13:00 診察へ同席しその後の面談
- 16:30 会議、ミーティングの参加
- 退勤

NEWS & INFORMATION

ユニフォームが新しくなりました! /

4月から医師、看護師、医療技術者(一部の職種を除く)のユニフォームが新しくなりました。当院では、利用者の方々がどの職種の職員か一目で分かるように、ユニフォームの色を変えています。

臨床工学技士、管理栄養士、臨床検査技師、臨床心理士、視能訓練士、歯科衛生士、歯科技工士、臨床工学士、社会福祉士、保育士、医師、医師(術衣)、救急医師、救急病棟・救急外来・手術室、看護補助者、4階東病棟・4階南病棟、メディカルアシスタント

大崎市民病院の先生をリレー形式でご紹介します!

Team "tsunagari" チーム つながり

Vol. 08

本院は45の診療科があり、現在常勤医師は159人所属しています。第8回は、感染症科科長の井草龍太郎先生をご紹介します。普段は、皆さんの健康を守るために尽力している先生たちですが、実は意外な一面も…?

なかよし兄弟だにゃん♪



いぐさ りょうたろう
井草 龍太郎 診療科長

- 診療科 感染症科
- 主な資格・認定 呼吸器内科専門医指導医
総合内科専門医指導医
- 趣味 野球観戦・ネコと戯れる

大崎市民病院に赴任してから15年になります。4月から感染症科ができました。よろしくお願いします。自宅に2匹のオス猫がいます。下のちび猫(1歳)が僕だけには懐かなく苦労しています。上が弟猫、下が兄猫です。

次回は、耳鼻咽喉科の渡邊 幸二郎先生です。

